B6FH-D746-02 Z0-00

Fujitsu Desktop ESPRIMO

ESPRIMO G6016/B
ESPRIMO G6016/BW

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright 2026 Fujitsu Limited

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.7)	停電復旧時の動作や、Wake on LAN機能などを設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語（Language）	
	ポインティングデバイスサポート	
詳細	各種設定	音量設定
		FANコントロール
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
	ハードディスクセキュリティ	ドライブn：ユーザーパスワード設定
	TLS証明書の管理	証明書の取り込み
		証明書の削除
電源管理	電源オフ時のUSB電源供給	
	キーボードによるウェイクアップ	
	AC通電再開時の動作	
	LANによるウェイクアップ	
	時刻による電源ON	
		時刻
		日付
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

POINT

- お使いのパソコンの構成により、表示される項目が異なることがあります。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
UEFI仕様版数	
EC版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	
メモリスロット1	
メモリスロット2	
MACアドレス	
パススルー MACアドレス	
UUID	

システムメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00：00：00～23：59：59	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー ……右の項目に移動 【Shift】＋【Tab】キー ……左の項目に移動
言語（Language） □English（US）　■日本語（JP）	
キーボードレイアウト □英語　■日本語	BIOSパスワードを設定している場合は設定不可
ポインティングデバイスサポート □使用しない　■使用する	

詳細メニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
起動設定	
ネットワーク起動 □使用しない　■使用する	
HTTP起動 ■使用しない　□使用する	
起動URL	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「HTTP起動」が「使用する」
強制ネットワーク起動 ■使用しない　□使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4　□IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
起動エラー時の動作 □起動を続ける ■キー押下まで待つ	
キーボードエラー検出 □使用しない　■使用する	※注1
ドライブ設定	
ドライブ0 □使用しない　■使用する	
ドライブ1 □使用しない　■使用する	
シリアルポート設定	シリアルコネクタ搭載機種のみ表示
シリアルポート(FlexIO) □使用しない　■使用する	
I/O アドレスと割り込み ■3F8/IRQ 4　□2F8/IRQ 3 □3E8/IRQ 4　□2E8/IRQ 3	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 ■オン　□オフ	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
その他の内蔵デバイス設定	
Audioコントローラー □使用しない　■使用する	
内蔵LANデバイス □使用しない　■使用する	
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない　■使用する □無線LANのみ	無線LAN／Bluetooth搭載機種のみ表示
CPU設定	
Virtualization Technology □使用しない　■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない　□使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「Intel(R) VT-d」が「使用する」 ◆「セキュリティチップ」が「使用する」
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない　■使用する	
SCSIサブクラスサポート □使用しない　■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注2
前面	
左上 □使用しない　■使用する	
左下 □使用しない　■使用する	
USB C □使用しない　■使用する	

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
背面	
左下 □使用しない　■使用する	
下中央 □使用しない　■使用する	
右下 □使用しない　■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード　□互換モード	
各種設定	
MACアドレスパススルー ■使用しない　□使用する	
音量設定 □オフ　□小　■中　□大	
FANコントロール ■通常　□サイレント	サイレントモードでは、CPUパフォーマンスを制限し、FANの回転数を抑制する
Intel(R) Management Engine設定	
ME版数	
DFCI設定	※注3
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 ＞Enter	
イベントログ □保存しない　■保存する	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します	

注1：「起動エラー時の動作」を「起動を続ける」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注3：MicrosoftのDevice Firmware Configuration Interface（DFCI）のメニューで、Microsoft IntuneでBIOS設定を管理するためのメニューです。
本項目の設定は、変更せずにお使いください。

セキュリティメニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 ＞Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない　□最初のみ　□毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時のパスワード ■使用しない　□使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない　□使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない　■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない　■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
データ消去（ERASE DISK） ＞Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブn	設定状況を表示
マスターパスワード設定 ＞Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 ＞Enter	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □使用しない　■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 ＞Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0 (NTC)	
セキュリティチップ □使用しない　■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア ＞Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない　■使用する	
署名情報のカスタマイズ ＞Enter	
署名情報の初期化 ＞Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない　■使用する	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。
注2：Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。
また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

電源管理メニュー

□選択肢　■初期値

設定項目	備考
電源オフ時のUSB電源供給 □電源OFF　■電源ON	設定変更は再起動後に有効
キーボードによるウェイクアップ □使用しない　□使用する ■専用キーのみ	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」
Alt+P ■使用しない　□使用する	
AC通電再開時の動作 ■電源OFF □電源ON □自動 □使用しない	・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、WoLなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ・使用しない…電源OFF状態になる。 ※注1
LANによるウェイクアップ ■使用しない　□使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「Wake on LANを有効にする」を参照
時刻による電源ON ■使用しない　□使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注4
時刻 HH:MM:SS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「時刻による電源ON」が「使用する」
日付 0～31	

注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本パソコンの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本パソコンの電源が投入されることがあります。

注2：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本パソコンの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。

注3：省電力状態（スリープ状態、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注4：省電力状態（スリープ状態、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager	
Drive0 NVMe	
CD/DVD Drive	
NETWORK	
IPv4	
IPv6	
USB HDD	
USB CD/DVD	

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・キーボードレイアウト ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・起動時のパスワード ・自動ウェイクアップ時のパスワード ・データ消去（ERASE DISK） ・所有者情報設定 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ・3rd-party UEFI CA ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」―「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。